

令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

築港中	学校	生徒数	20
-----	----	-----	----

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	30.33	18.42	44.92	50.42		71.33	8.16	181.42	15.58	35.00
大阪市	28.88	26.10	42.66	51.66	425.87	77.74	8.08	196.13	19.98	40.80
全国	28.99	25.74	43.87	51.05	409.81	78.07	8.06	196.89	20.28	41.04
女子	21.00	23.63	47.50	51.88		52.75	8.59	165.38	14.25	50.75
大阪市	23.08	21.91	45.40	46.34	321.08	51.72	9.07	166.28	12.26	47.00
全国	23.21	21.67	46.07	45.81	302.89	51.60	8.96	167.04	12.45	47.42

結果の概要

男子では、握力・長座体前屈以外のすべての種目で全国・大阪市平均を下回った。特に、ハンドボール投げ・立ち幅とび・20メートルシャトルランが低いので、ゴール型の球技を遊びや授業で親しむ機会が少なかったかと思われる。その結果、体力合計点も全国比15ポイント低い。運動好きも全国比5.5ポイント低い。1週間の総運動時間が60分未満の生徒の割合は、全国平均の5倍近くとなっている。一方で、保健体育の授業は楽しいかの問い合わせに、全国平均を上回る91.7%が楽しいと答えている。

女子では、握力・立ち幅とび以外のすべての種目で全国・大阪市平均を上回った。その結果、体力合計点も全国比7ポイント高い。1週間の総運動時間が60分未満の生徒の割合は、全国平均の1.6倍となっている。一方で、保健体育の授業は楽しいかの問い合わせに、全国平均を上回り全員が楽しいと答えている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

男子では、42%が吹奏楽部、8%が美術部、33%が野球部、8%が陸上部に所属している。体育の授業以外で運動やスポーツをする機会が少ないと部活動で運動をする生徒が少ない。今後は、昼休みの校庭・体育館開放のあり方を工夫していく必要がある。

女子では、38%がテニス部、25%がバレーボール部、13%が吹奏楽部に所属しており、運動部に所属している割合は、男子より多くなっている。今後取り組むべき課題としては、昼休みの運動場・体育館の使用ができるような環境作り。ソフトボールやサッカーボール、卓球、バドミントンなどの貸し出しを行い、体育の授業以外で運動できる習慣をつけることができるよう働きかける。筋力や巧みさをアップできるように授業のはじめのウォーミングアップや身体つくり運動の工夫を行う。